

科目名	日本の歴史 I	科目分類	<input type="checkbox"/> 専門科目群 ◆ 総合科目群		
			全学科	<input type="checkbox"/> 必修 ◆ 選択	
			学科	<input type="checkbox"/> 必修	<input type="checkbox"/> 選択
英文表記	Japanese history	開講年次	◆ 1年 ◆ 2年 ◆ 3年 ◆ 4年		
		開講期間	◆ 前期 <input type="checkbox"/> 後期 <input type="checkbox"/> 通年 <input type="checkbox"/> 集中		
ふりがな	はなだ ふじお	実務家教員担当科目		修得単位	2単位
担当者名	花田 富二夫	実施方法	◆ 対面のみ <input type="checkbox"/> 遠隔のみ <input type="checkbox"/> 対面・遠隔併用		
授業のテーマ	近世前期の政治・文化について学習する。				
到達目標	近世前期の政治と文化について理解し、その流れや特徴をつかむことができたか。				
授業概要	近世前期の歴史全般について概観する。DVD による鑑賞も行う。				
授業計画					
第1回	オリエンテーション、関ヶ原の戦いについて (1)				
第2回	関ヶ原の戦いについて (2)				
第3回	関ヶ原の戦いについて (3)				
第4回	公家・大名の統制				
第5回	寺院・農村の統制				
第6回	幕府の職制				
第7回	町人の統制				
第8回	鎖国への道 (1)				
第9回	鎖国への道 (2)				
第10回	島原の乱の真実				
第11回	国姓爺と由比正雪の乱				
第12回	明暦の大火と生類憐みの令				
第13回	赤穂事件 (1)				
第14回	赤穂事件 (2)				
第15回	貨幣改鑄と元禄の文化				
第16回	定期試験				
授業時間外の学習	日本史に興味を持って、さまざまな歴史的事項に触れること				
履修条件 受講のルール	特になし				
テキスト	ポータルサイトで送られる資料は必ず学習しておくこと				
参考文献・資料	講義中に指示する				

成績評価の方法	定期試験（6割）出席点（2割）ならびに振り返りプリントの提出（2割）で総合的に評価する ※出席回数が規定に満たなかった場合及び授業料その他納入金等の全額を納めていない場合は試験を受けることができません。
オフィスアワー	木曜日4限
成績評価基準	秀(100～90点)、優(89～80点)、良(79～70点)、可(69～60点)、不可(59点以下)
実務経験及び実務を活かした授業内容	
学生へのメッセージ	毎回、板書事項は筆記すること。スマホならびに無断出入りは厳禁し、注意しても改めない者は、聴講を認めない。